

□ 支部 主要活動一覧

大阪商工会議所は、平成15年4月に10支部体制をスタートさせ、エリア・チェンバー（身近な地域の商工会議所）として、支部事業の充実によるサービス強化を図ってきた。平成22年度は、引き続き「なくてはならない経済団体」を目指して、大阪経済の活性化と会員の発展に役立つ事業を実施する。

各支部では、依然厳しい経営環境において活動する会員企業はじめ事業者への経営支援を柱に、地域の中小企業の活性化や創業支援に向けての取り組みや各支部の地域特性や実情に応じた個別事業を展開する。

1. 中小企業の経営支援の充実（全支部）

(1) 事業者のビジネスホームドクターとして、近畿税理士会などの専門家と連携し、より専門的な相談に応じられるワンストップによる相談機能の強化・体制を整備することにより、経営相談業務の一層の充実を図り、地域の事業者の経営改善に努める。

- 金融、税務、法律、労務やITなど経営に関する相談・経営支援業務の充実
- 小規模事業者経営改善資金融資制度(マルケイ融資)の推薦、大阪府経営指導特例の斡旋
- 経営改善やIT活用に役立つ経営改善講習会、講演会などの開催
- 創業者などの記帳能力向上のための記帳継続指導、決算申告指導の実施
- 取引先の倒産に備える中小企業倒産防止共済制度の加入促進、貸付業務の推進
- 小規模企業共済制度の加入促進
- 様々な分野の専門家の派遣により課題解決を支援するエキスパートバンク事業の普及と利用促進
- 生命共済、特定退職金共済をはじめとする共済制度、福利厚生制度や各種会員サービス事業のPR・利用促進

(2) 新規取引先の開拓や人脈拡大、ビジネス機会の創造、地域の活性化を図る。

- 異業種交流会、女性会の活動支援 など

(3) 支部ならびに支部事業の広報を積極的に展開し、支部利用の促進を図る。

- 支部だよりの発行
- 各支部のホームページの内容充実
- “大商便利帖（改訂版）”の配布 など

2. 地域活性化への協力（全支部）

地域経済団体として、行政や各種団体と協力して商店街活性化・地域活性化事業に協力する。

- 大阪市優良店舗コンクールへの協力 ほか

3. 地域のニーズや特性に応じた支部独自事業の実施（各支部）

- モノづくり支援のための「展示商談会」の開催
製造業が集積する地域での新製品、サービスの展示・商談会
- 商店街マップなど地域産業マップの作成による地域活性化 など

(注：◎は新規事業、○は継続事業)

①新淀川支部

○淀川ビジネス・エキスポ2010

②北・都島・福島支部

○町街塾

○わがまち☆賑わいアクションプラン2010

③旭・城東・鶴見支部

◎城東区・鶴見区商店街お買物ブックの発行

○最新モノづくり現場視察コース

○技術経営(MOT)人材育成支援事業

④中央支部

○飲食店等開業者支援事業・ミナミベンチャーウィーク

○地域金融機関からの資金調達交流研究会

⑤此花・西・港支部

○技をつなぐ賑わいまちづくり事業

○地域資源を活かした商店街活性化事業

⑥東成・生野支部

○第6回生野・東成モノづくりフェスタ

○「モノづくり加工技術」データブック

⑦天王寺・阿倍野支部

◎産学連携!天王寺・阿倍野バーチャル勧業展～あべてんe-expo2010～

⑧大正・浪速・西成支部

◎西成ものづくり企業データ整備事業

⑨東住吉・平野支部

○第6回産業交流フェア

⑩住之江・住吉支部

○虫の目なにお講演会

○平林祭りへの参加

4. 運営基盤の強化(全支部)

各支部の事業参加とPRを通じて会員基盤の強化を促進する。